



人権啓発標語

だいじょうぶ? きにしてくれて ありがとう

菊陽中部小学校 2年 杉葵衣(現在3年生)



ともだちみんなにサプライズでプレゼントを作ったよ(作者は中央)

「さるとかにをがくしゅうして」

菊陽北小学校 1年 鳩野彩生(現在2年生)

さるきちが石をなげるのはいけ  
ないとおもいました。なんか  
いってもしつこいことをきか  
ないのは、いけないとおも  
いました。わたしもやなこと  
がありました。休みじかんに  
ともだちとダンスをしてい  
て、「そのダンスぶりっ。」  
といわれたことがあります。い  
やな気持ちで、そのともだ  
ち「あんまりしゃべりたく  
ないよ。」

先生から

自分の気持ちを友だちに上手に言葉で伝えることはとても大切なこと  
です。自分の言ったことを振り返り、こう言えばよかったと思えるは  
きは、きつと、これからの言葉で伝えることを大事にしていきたいと思います。  
また、「一緒に、遊ぼう。」と声をかけることで、友だちの心をあたかくして  
くれましたね。「一緒に、遊ぼう。」は、魔法の言葉ですね。これからも、「一  
緒に、遊ぼう。」と声をかけて、たくさん友だちを増やしましょうね。

といました。そのとき、その  
もだちは、かなしそうなかおを  
していました。だから、そんなこと  
いわないでついでにええよかつた  
す。そのあと、なかなかおりして  
すつきりしました。こんどから、  
いやなことをいわれたら、ともだ  
ちといっしょにいったり、先生に  
そうだしりしたいです。  
まえば、けられたりわるぐちを  
いわれたりしていたけど、いまは、  
すぐ、ごめんっていつてくれるよ  
うになったともだちがいます。い  
じわるもすくなくりました。ど  
うしてかなとおもったら、学ど  
うや学校で、  
「いっしょに、あそぼう。」  
といって、そのともだちといっ  
いあそんだからだとおもいます。

「人権擁護委員の日」をご存知ですか  
～人権擁護委員は私たちの町の相談パートナー～

6月1日は、人権擁護委員法が施行された日です。  
全国人権擁護委員連合会では、毎年6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心に特設の人権  
相談所を開設するなど、一層の人権尊重思想の普及高揚に努めることとしています。  
町には町長が推薦し法務大臣から委嘱を受けた8人の人権擁護委員がいます。

(2023年(令和5年)6月1日現在)

氏名	行政区	氏名	行政区	氏名	行政区	氏名	行政区
ほりかわ たえこ 堀川 妙子	杉並台	えとう みなこ 衛藤美直子	下原	はるの むねとし 春野 宗敏	新町西	むらもと のぶゆき 村本 信幸	駅前
おにつか しげこ 鬼塚 成子	三里木	べつ けいじろう 別府 逸郎	沖野	まつもと はるつぐ 松本 東亞	杉並台	みどり ともこ 實取 智子	井口

- 人権擁護委員は、次のような活動をしています。
- ①いじめ、虐待、差別を受けた、インターネット上で誹謗中傷されたなどの地域の皆さんからの人権に関する相談活動。
  - ②「人権を侵害された」という被害者からの申告を受け、法務局職員と協力して調査を行うなどの個別に起こる人権問題を解決に導く被害者の救済活動。
  - ③人権の大切さを多くの人に知り、考えてもらうための啓発活動など。
- 今年度は、人権問題を誰かの問題ではなく、自分の問題として捉え人権を尊重することの大切さを考えていけるよう～人権啓発キャッチコピー～『誰か』のことじゃない。」と定め積極的な啓発活動を展開しています。
- 相談は無料で秘密は固く守られます。 ☎ 熊本地方法務局阿蘇大津支局 ☎(293)2272  
また、「みんなの人権110番 0570-003-110」、「インターネット人権相談受付窓口 <https://www.jinken.go.jp/>」もご利用ください。

学校だより 61

菊陽中学校

『夢叶うまで挑戦』

今年度216人の新入生を迎え、全校生徒  
643人でスタートを切りました。本校の学校  
教育目標は「夢叶うまで挑戦」です。生徒全員  
が夢を実現させるため、多様性が尊重され、心  
の居場所のある学校づくりを進めています。

先日は、生徒会執行部を中心に、新入生歓迎  
行事を行いました。2・3年生が、1年生のた  
めに準備や練習を重ね、各専門委員会の説明、  
部活動紹介、レクリエーションなど、全校生徒  
で楽しい時間が  
過ごせました。  
それぞれのよ  
さを認め合い、  
夢に挑戦してい  
きます。



新入生歓迎行事のようす

きくよう文芸 4月

菊陽句会報

屋根見上ぐ切なきまでの囀りに 紫藤 祥子  
晴れやかや自撮ラインで入学子 曾我 育代  
地震跡の更地の隅に落すでに 曾我トモ子  
山峡に育つ子牛や春の畑 緒方チエ子  
農機具の出番となりし春の畑 米山るみ子  
峠路の山桜また山桜 吉田 幸子  
メキシコ戦殊勲「村上」桜咲く 木村 信子

花曇薬ゆるやかに風誘ふ 田中 郁子  
プランター覆ひ尽して草若葉 寺尾千代子  
花吹雪愛でて長寿を誓ひ合ふ 財津 早雪  
カルデラに春の息吹の風光る 原野レイ子  
ものの芽に声かけ歩く朝の庭 高橋 孝子  
樹間にも光る風ある山河かな 北川しんじ  
阿蘇望み麦畑緑揺れ止まず 佐藤 澄世

短歌会

小夜更けて月の光の柔らかに人家の屋根を照らしゆきたり  
資材費の値上がり考え値を付ける早く出す者の使命と思いつて  
満開の桜の花に枝たわみたゆたう如く風に揺れおり  
丸い背にキャデイバッグを軽々とかつぐ翁は上向き歩く  
麦実る畑に人影見えずして風なお寒し朝の歩みに  
桜木の花びら白く輝いて吹き抜く風に運ばれてゆく  
虹色にきらめきながら舞い上がる限りなきものよ次々出てきて

有久 賢治  
梅田 國雄  
佐藤せい子  
田中 成美  
中村トシエ  
馬場 礼子  
松本 東亞